

第2次総合計画(前期基本計画) 原稿様式

作成WT		保健福祉	担当課	子育て支援課 保育係 (内線 2324)
基本目標	第2章	子育てを支え、だれもがいいきと暮らす健康長寿のまちづくり		
政策	第1節	安心して子育てができるきめ細やかな支援		
施策分野	第2項	保育		
第1次総合計画 での主な取組		・病氣療養中及び病氣回復期の児童に対し、病児病後児保育を新たに実施しました。 ・保護者の希望に対し、延長保育、一時預かり保育、休日保育を実施しました。 ・保育士の配置等、園の運営体制を見直しながら、年度中途に未満児の受入を行いました。 ・子ども子育て新制度施行に伴い、保育料金表等の見直しを行いました。 ・子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の利用料金を無料化しました。 ・質の高い保育実現のため、保育士の研修会・意見交換会等を積極的に行いました。 ・何事にも興味を持ち、行動することのできる「がるがるっこ」を育むことを意識した活動を行いました。 ・各園にシンボルツリーを設定し、観察やふれあいを通して木育を行い、感性を育みました。 ・各園毎に、区長や各種団体長、民生委員などによる「地域運営委員会」を組織し、意見交換等を通して保育園運営において地域の意見を取り入れました。 ・地域に伝わる行事などを地域の皆さんから教わりました。 ・近隣の小中学生や高校生、地域のお年寄り等、保育園の行事に参加していただきながら交流を図りました。 ・より効率的で質の高い保育運営と保育ニーズに合わせた施設整備を図るため、平成22年度に保育園整備計画(全体計画及び前期計画)を、平成28年度に後期計画を策定し、建替えや統廃合による閉園などの対策を行いました。 ・新設保育園において、特に未満児棟の充実を図り、保育ニーズに合わせて未満児の受け入れが可能となるよう施設整備を図りました。これにより、統廃合前には24カ所あった施設は、平成28年4月には20カ所となり施設維持の観点からスリム化が図られました。		
施策分野における 現状と課題		・共働きの増加等、社会情勢の変化に伴う未満児受入のニーズに対し、保育士を確保する必要があります。 ・養育費が家計の負担となる子育て世帯について、安心して子育てができるよう、保護者の経済的負担の軽減が求められます。 ・人と人のつながりが希薄となりつつある現代において、思いやりの心や豊かな感性を持つ子どもを育てるため、更なる保育士の資質の向上が求められます。 ・社会環境や、核家族化、共働き等の家庭環境の変化に影響される生活習慣の乱れにより、子どもと過ごす時間が減少している中、我慢ができない、集中できない、動くことが苦手な子どもが増加しており、乳幼児の基本的な生活習慣の習得を含め、子どもの健やかな育ちの基礎を養うため保育内容の充実が必要です。 ・安心、安全で地域に根ざした特色ある保育園づくりのために、地域の見守りが必要不可欠であり、また地域住民とのつながりが重要になります。 ・現代社会で忘れ去られつつある地域の伝統を子どもたちに伝えるべく、その地域の特色を生かした活動を行うことが大切です。 ・築30年を経過する施設が7園、築20年を経過する施設が2園あり、こうした施設の安全性を高め、長寿命化を行うため、施設の状況を踏まえながら施設整備を計画的に実施する必要があります。 ・乳幼児人口の減少が著しい地区にあっては、施設の維持管理を考慮しながら、運営方法等を検討していく必要があります。 ・施設維持のスリム化を図るため、休廃園施設の処分を行う必要があります。		
施策分野の目標 (目指す姿)		・未満児保育の拡充を図るため、保育士の確保対策を講じると共に、私立保育園、認定こども園と連携を図ります。また、民間での受入のための施設整備について国等の助成等を利用し支援していきます。 ・社会情勢を注視しながら、国県の方針に基づき、「子育てにやさしいまち」を意識した適正な保育料の見直しを行っていきます。 ・「生きる力のある子ども」を育てるために職員の研修会や研究会を開催し、個々の技術向上を目指します。 ・日常の集団生活の中で、基本的なルールや生活習慣を身につけると共に、絵本の読み聞かせや、地域の自然を利用した「遊びの中から学ぶ保育」を通して、豊かな感性を育み、何事にも興味を持ち、行動することのできる「がるがるっこ」として、「生きる力」を育みます。 ・「地域運営委員会」に意見を伺いながら、地域に根ざし、地域の自然を生かした特色ある保育を行います。 ・地域のお年寄りや近隣の小中学生、高校生との世代間交流により、昔からの知恵や伝統、社会のルールや道徳を学びます。 ・老朽化する施設(9園)の安全性を確保し、長寿命化するための施設整備を進めます。 ・人口減少が進む地域において、小さな規模の保育園のあり方について検討していきます。 ・休廃園施設の解体処分を行い、維持管理経費の削減を行います。		
用語解説		※がるがるっこ 日常生活の中で、「知りたがる」「不思議がる」「おもしろがる」「作ってみたがる」「チャレンジしたがる」「聞いたがる」など、何にでも興味を持ち、自ら進んで行動する子の総称。伊那市の保育目標「生きる力のある子ども」を育てるために必要不可欠な感性と捉え、保育士が考案。		